



第10回「ロータリーの友」地区だより（4月号）

今月は雑誌月間です。『ロータリーの友』を楽しんでいますか？『友』編集長二神典子氏の言葉です。皆さんは如何でしょうか。廣本喜亮委員が出張のため木下幾雄が代理を務めます。よろしく願いいたします。

是非お目通し頂きたい記事

☆ 横組

（R I 指定記事）

- RI 会長メッセージ 1 頁
ロータリーの重要なネットワークの一つ「ロータリー・ワールド・マガジン・プレス」はどの国や地域にもいるロータリアンとも共用している。R I の指定記事はどの雑誌でも同じ。そして会長メッセージはたった1年限りの、一ヶ月にただ一度の機会、大切に決意を述べています。四月は雑誌月間、ロータリアンであることの、この大切な恩恵を皆さんのクラブの奉仕活動にどう生かすかを考え、役立つ情報を他の人達と共用するのにまさにふさわしいときですと述べています。
- グレッグ・モーテンソン 20～27 頁
6月21日、カナダ・ケベック州モントリオールで開催される国際ロータリー（R I）国際大会で講演します。それに先立ち、ジャーナリストのウォーレン・カルベッカー氏が、長時間にわたるインタビューの様子を掲載しています。
- エバンストン便り 42～43 頁
活動に向けて動き出す国際H₂O 協力
国連グローバル・コンパクトとロータリーの協力
- 管理委員長の思い 43 頁

（雑誌月間特集）

- ロータリー雑誌の仲間たち 6～7 頁
- ロータリー・ワールド・マガジン・プレスの歴史 8～11 頁
国際ロータリー（R I）は他に例を見ない独特なコミュニケーション・ネットワークを持っています。本部が発行する『THE ROTARIAN』約50万部、世界各国で31の地域雑誌が25カ国語で発行され、その部数は約78万部にもなります。これら、『THE ROTARIAN』と地域雑誌を合わせた32の雑誌を総称して「ロータリー・ワールド・マガジン・プレス」と呼んでいます。会員各自はこれらの雑誌の有料購読者となり、本人が会員となっている限り、その購読を続けることを、会員身分保持のための条件としなければならないと規定されています。是非、お目通しを。

（座談会）

- 家族の一員として ロータリー青少年交換学生のホスト・ファミリーに聞く 14～19 頁

(ガバナーのページ)

- 第2640地区アラカルト 村上有司ガバナー 31 頁
○若いリーダーを育てるために 第3回全国 RYLA 研究会 36~38 頁

(米山学友)

- 二胡で伝える慈しみの心 姜 暁艶 32~33 頁
心臓内科の医師として日々、死と向き合い、さらなる医学の勉強のために来日した米山学友。留学生活の孤独感からうつ病になり、絶望の淵にいた彼女を救ったのは、仏教の教え、そしてロータリーとの出会いでした。

☆ 縦組

(地区大会記念講演要旨)

- 江戸時代を支えた日本人の心 徳川宗家第18代当主 徳川恒孝 2~8 頁
江戸時代、戦争がなくなり平和になって税金が下がる、経済が上がる、識字率が上がるといった、いわゆる平和の果実がみのりました。現代社会の問題を解決するために、世界は江戸時代の日本にモデルを求めています。

(くらぶ探訪)

- 手に手 くらぶ探訪
玉名ロータリークラブ 7~11 頁

(第2640地区に関する記事)

- 俳壇 14~15 頁
「里神楽太鼓打ち込む闇のあり」 和歌山・御坊 橋本 順子
- 歌壇 14~15 頁
「一人居の夜半に目覚めて朝を待つ師走終りの小雨降る今日」
大阪・堺東 竹山 時和
- 柳壇 14~15 頁
「素人の僕にも出来た太郎冠者」 大阪・堺 大澤 徳平
- 友愛の広場 16~21 頁
大好きなゴールドコーストでのクラブ訪問 20 頁
高師浜RC 小高 太三郎
日本の四端国境の町を訪ね 七二歳一人旅 21 頁
田辺RC 渡部 正義
- 表紙のメッセージ 32 頁
横 カンボジアのプノンペン郊外チョベン・クラウ寺の水掛け儀礼。
縦 国宝犬山城の麓に鎮座する針綱神社の祭礼。犬山祭。

「ロータリーの友」地区委員 廣本喜亮 (田辺RC)

E-mail : hiromoto1026@ybb.ne.jp

TEL : 0739-22-0571 FAX : 0739-26-7307